

神の愛と祝福が満ちていた日
教会創立33周年記念礼拝と祝賀行事を通してこれまで導かれた神に感謝と栄光を帰す。

愛の実
今回から御霊の九つの実シリーズが始まる。真実で永遠に変わらない愛の実を結ぶにはどうすればよいだろうか。

「万民教会に会って祝福されました！」
世界21か国から万民中央教会の創立行事に参加した来賓と聖徒が体験した神の恵みと愛を証した。
支教会12月スケジュール

全世界を目標めさせる万民の働き
万民中央教会の創立行事に参加した来賓が聖潔の福音と驚くべき神の力あるわざを体験した証し。

万民ニュース

第157号 2015. 11. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

教会創立33周年記念礼拝および祝賀公演

世界21か国から参加、レベルの高いキリスト教公演で神に栄光を帰す



万民中央教会が創立33周年を迎え、驚くべき聖霊のみわざで共におられた父なる神の愛と主の恵みに感謝した。説教する堂会長イ・ジェロク牧師(写真①)、10月11日(主日)の創立祝賀公演(写真④、⑦)、礼拝に参加した海外からの来賓とイ・ジェロク牧師との歓談(写真③、⑥)、教会の庭に用意されたおいしいもの広場(写真②、⑤)

2015年10月11日午後3時、主日夕方礼拝の時、韓国内外の来賓と聖徒は教会創立33周年記念礼拝をささげた後、祝賀行事を鑑賞した。アメリカ、日本、イスラエル、エジプト、スペイン、メキシコ、ケニアなど21か国からキリスト教界と政・財界の要人および宣教師と聖徒200人余りが参加、英語、日本語、ロシア語、スペイン語など9言語で同時通訳された。

堂会長イ・ジェロク牧師は金曜日の創立前夜礼拝と主日大礼拝に続き「万民の歴史」(ヘブル2:4)というタイトルで不思議とし、再創造の神の力で全世界万民を救いの道に導く本教会の働きについて伝え、きょうも生きて働かれる神に感謝と栄光をささげた。

全世界170余か国をカバーするGCN(世界キリスト教放送ネットワーク)放送とインターネットで生中継された中、「万民の歴

史」というテーマで芸能委員会(委員長イ・ヒジン牧師)が祝賀公演を繰り広げた。最も栄えある天国、新しいエルサレムに入城した聖徒たちがこの地上であった万民の働きを追憶し、宴会に参加して喜びと感謝をささげる内容を、神が下さった曲で表現した。本教会のニシ・オーケストラと賛美、ワーシップチーム、そして外部の公演専門スタッフが照明と音響、映像、特殊効果などを担当し、レベルの高い舞台を披露した。

アメリカのセルゲイ・マルティノク博士は「今まで見たことのない美しい公演でした。御使いの音楽が鳴り響いているようだったし、聖霊のご臨在が感じられました。言葉で表現できない平安と幸せを味わい、感動的でした」と語った。

また、アラブ首長国連邦のヨナス・ゲブレウォルド牧師は「オーストラリアやヨー

ロッパなどの大教会の行事にも参加したことがあります。このように勇壮で大規模な行事は初めてです。聖徒が仕え合っている姿が印象的で、イ・ジェロク先生に深い善の香りが感じられました」と述べた。

礼拝と公演以外にも、創立記念を祝う幸せそうな聖徒の様子がGCN放送とインターネットで生中継された。教会の庭にはフォトゾーンが作られ、新しいエルサレムの牧者の城にある季節の園が春夏秋冬別に表現された。男・女宣教会、カナン・青年宣教会で心を込めたおいしい物が用意され、聖徒と招待された家族や親戚に幸せな思い出をプレゼントした。また、万民の33年の歴史をひと目で観覧できるように広報館がリニューアルされて目を引いた。

10月9日、金曜徹夜礼拝2部には前夜行事として「花の宴会」というテーマで祝賀

公演があった。最も栄えある天国、新しいエルサレムの牧者の城、花の園で開かれる宴会を演奏と舞踊で表現し、天国の望みを持たせた。

海外からの来賓は10月12日(月)、全羅南道にある「ムアの甘い水の泉」を訪問した。ここはムア万民教会前の浜辺の塩辛い水が堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで甘い水に変わった奇跡の現場で、マラの苦い水が甘い水になった聖書の記述(出エジプト15:25)が真実であることを体験した。

1982年10月10日、創立礼拝をささげた本教会は33年目にして1万余の支・協力教会を持つ超大型グローバル教会へと急速な成長を遂げた。本格的な第三の跳躍期を迎えて、五重福音と神の力あるわざで民族福音化と世界宣教がさらに進むであろう。

愛の実



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」
(ガラテヤ5:22~23)

「御霊の九つの実」はマタイの福音書5章の「八つの幸い」、コリント人への手紙第一13章の「愛の章」のみことばとともに、ひとりひとりの信仰をチェックする尺度になるものである。はたして御霊の実とは何であり、その中の愛の実を結ぶにはどうすればよいのか調べてみよう。

1. 御霊の実とは？

実とは、種を蒔くと芽が出て育ち、花を咲かせて結ぶ結果物である。このように、私たちの心の中に聖霊が臨まれることで結ばれる実がまさに「御霊の実」である。

神は主を受け入れた子どもたちの心に聖霊を賜物として下さるが、聖霊を受けなければ死んでいた霊が生き返る。そして、聖霊は罪と義とさばきについて悟らせて、罪と不法を捨てて義の中で生きていくように助けてくださる。また、天国に行ける信仰と希望を持って信仰生活をするように導かれる。

このような聖霊の導きに聞き従うことによって結ばれる実がまさに御霊の実である。ところで、聖霊を受けたからといって、誰でも御霊の実を結ぶのではない。聖霊の導きに聞き従う時こそ、実を結ぶことができる。たとえるなら、聖霊は一つの発電機のようなものである。発電機が回れば電気が発生し、電球に明かりがついて闇が退くように、聖霊が働くと肉に属する闇が退いて、御霊の実を結ぶことができる。

この時、重要なのは、電球に明かりが入るようにするには、発電機をつなぐだけでなく、稼働させなければならないということだ。つまり、いつも目を覚まして火のように祈って、聖霊の働きに従って真理を行わなければならないのだ。これが御霊によって歩むことであり、このように熱心に行うとき、御霊に満たされて心が真理に変えられ、御霊の実を結ぶことができる。

だが、御霊によって歩もうとするとき、これを妨げる肉の願うことがある。肉の願うこととは、御霊に逆らうこと、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などのようなものを求めようとし、さまざまな罪と不正と不法を行おうとすることである。このような肉の願うことに従うと、御霊がうめかれるので、心が悩むようになる。

〈ガラテヤ5:16~17〉に「……御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。なぜなら、肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。」とある。御霊に逆らう肉の願うことに従うなら、その実とは罪と不法である肉の行いとして現れて、結局は救いと遠ざかるようになる(ガラテヤ5:19~21)。御霊によって歩む時こそ御霊の実を結んで、永遠のいのちに至るようになるのだ(ガラテヤ6:8)。

2. 一番目の御霊の実である愛

神を信じない人々も「愛している」とよく言うが、世の人の愛は朽ちて変わってしまう肉の愛である。しかし、神に属する愛は真実で永遠に変わらない霊の愛なのだ。

神が最初の人アダムを創造されたとき、彼に与えられた愛は霊の愛だった。ところが、アダムは神のみことばに聞き従わなかったため、霊が死んで、罪によ

って肉の人へと墮落してしまった。この時から人々の愛も肉の愛に変わり始めた。それで今日、霊の愛を見つけるのが難しい世になってしまった。「愛している」と告白するが、時間が過ぎれば変わってしまい、自分の利益を求めて、自分の願うとおりの情欲を追い求める肉の愛だけがあふれている。

夫婦の間でも、初めは互いに「あなたがいなければ生きられない」と言うが、いざ結婚すれば変わる。前は相手に合わせようとしたが、今は自分の願うとおりに従ってくれないと、相手をつらくさせる。離婚も簡単にして、あまり経たないうちに他の人と結婚もする。そうしながら相手に「愛している」と告白するのだ。

親子の愛も同じである。もちろん子のために自分のいのちまで与える親もたびたび目にするが、世が悪くなるほど、子のためにさえ犠牲的に愛することが減っている。互いに利益に合わなければ敵になることが多い。

兄弟や友だちの間の愛も同じである。環境と条件、自分の思いと合う時だけ続く愛であり、条件が変わればいつでも変わってしまう。結局、代価を期待して与えるものであり、このすべては肉の愛なのだ。

それなら、霊の愛はどんなものだろうか？愛の章と呼ばれる第一コリント13章を読むと、霊の愛、すなわち、神が望んでおられる真実の愛が何か具体的に説明されている。

これより次元高い霊の愛がまさに御霊の九つの実の一つ、愛の実である。自分のいのちまで与えられる犠牲が込められている霊の愛なのだ。つまり、神のために、神の国と義のために、兄弟のために、それどころか自分を憎む敵のためにも「いのちを与えることができる最高の愛」である。

3. 愛の実を結ぶには

神がまず私たちに最高の愛を与えられて、主も私たちが罪人だった時にいのちを与えるまで愛してくさったという事実を、頭だけではなく心の奥深く悟らなければならない。神を真実に愛してこそ、どんな状況でも神への信頼に変わりがなく、最後までいのちを尽くして忠実に仕えることができる。

人に対する時も同じだ。神への愛が真実になったなら、人に対する時も真実の愛をするようになる(第一ヨハネ3:16)。自

分の利益を求める心が全くないので、自分にあるすべてを渡しながらも、何かの代価を期待しない。このように、真実の愛は肉を捨てて聖められるほど、実を結ぶことができる。

聖書を読むと、昔の信仰の人々がどんな愛を実践したのか記してある。モーセは自分の名がいのちの書から消されるとしても、イスラエル民族を滅びから救い出すことを願った(出エジプト32:32)。使徒パウロは「もしできることなら、私の同胞、肉による同国人のために、この私がキリストから引き離されて、のろわれた者となることさえ願っていたのです。」と言った(ローマ9:3)。ステパノ執事は石打ちにされて死にかけていながらも「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」と祈った(使徒7:60)。

私たちにはこのような愛がどれほど結ばれているだろうか？神と主、信仰の兄弟姉妹をどれほど愛しているだろうか？前に私が「もし千人の魂を救うことさえできるなら、代わりに地獄に行くとしてもそうする」と告白したことがある。私は地獄についてあまりにもよく知っているが、地獄に落ちる魂を救うことさえできるなら、そうでもしたいということである。

イエス様が私のために死んでくださったように、魂のためになら私のいのちも与えることができる。義務や言葉だけでなく、本当に魂を愛しているので、彼らを救おうと一日一日全身全霊を使い果たすまで、私のすべてをささげている。「どうすればもっと多くの所に福音を伝えて、もっと大いなる神の力を現して、多くの人が主を信じるようにできようか。」毎日こう考えるばかりである。

神の子どもとされた私たちには、ひとり子まで下さった神の愛がどれほど心に刻まれているだろうか？その愛が私たちの中に満ちているなら、私たちも神を愛するようになり、魂を心から愛することができる。

愛する聖徒の皆さん、

イエス・キリストを受け入れて聖霊を受けた神の子どもとされたなら、どうすべきだろうか？自分の利益を求めたり、もらおうとする肉の愛を捨てて、真実で自分を犠牲にできる霊の愛を心に耕すようお願いする。それで、主のお心に似せられて全き愛を実現し、最も美しい天国である新しいエルサレムに入って永遠に愛を分かち合えるよう、主の御名によって祈る。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048



【イスラエル・ナザレ・スピリット・オブ・ライフ教会】

「聖潔の福音で牧会が新たになりました」

セルゲイ・ボチャルニコフ牧師

「万民の歴史」という説教を聞いて、神様が堂会長イ・ジェロク牧師先生の道をご自身で導かれたことが確信できました。ただ神様のみことばどおり生きていかれる姿が牧会者の手本になると思います。私は先生にお目にかかるたびに、すべての人生を神様に全面的にささげる生き方をしておられるのがわかりました。だから万民の聖徒さんたちが天国の望みでいっぱい、みことばどおり生きていけるのでしょう。いつも祈るたびに、このような霊的な牧者に会うようにされた神様の恵みと愛に感謝しています。

聖潔の福音はみことばを伝えることで終わるのでなく、聖められた生き方ができるようにする福音です。堂会長先生が言

われたように、聖潔の福音の真髄は、みことばどおり生きていくとき、神様のみわがが伴うということです。ですから、私自身もみことばによって変えられて、聖徒に教えようと努力しています。

創立33周年祝賀公演は非常に美しかったし、天国を連想させて、天国への望みを加えてくれました。今回の訪問でも細やかな愛で歓待してくださった万民中央教会に感謝いたします。



【エジプト・ペンテコステ教団総会長】

「イ・ジェロク牧師先生のアラビア語著書、本当に感動的です」

アジズ・モルガン牧師

2004年、初めて万民の働きについて聞いて知り、とても恵みを受けました。特に2014年「エジプト・ペンテコステ牧会者セミナーおよびハンカチ集会」を通してイ・ジェロク先生に祈りを受けたハンカチ(使徒19:11~12)を持って講師キル・テシク牧師先生が祈られたとき、いろいろないやしのみわがが現れるのを目撃して、今日も同じように働かれる神様に感謝と栄光を帰しました。

私はアラビア語に翻訳されたイ・ジェロク先生の著書『死の上がり框で味わう永生』『十字架のことば』『信仰の量り』を読みました。特に『十字架のことば』に書かれている神様が人間を創造された理由とイエスがなぜ私たちの救い主であるのかに

関する説明はとても明快で、大いに恵みを受けました。『信仰の量り』では、従順を通して信仰の量りが成長するということが印象的でした。

今回イ・ジェロク先生にまたお目にかかれて、とても幸せでした。先生の働きは、ただ犠牲と従順で魂に仕えられた主の働きを見ているようなものです。まさに牧会者のモデルです。万民中央教会に出会わせてくださった主に感謝いたします。



【コンゴ民主共和国副総理首席補佐官】

「牧者の空間の中で強盗の危険から守られました」

ポール・ムサピリ・ナルワンゴ牧師

私がイ・ジェロク牧師先生を知ったのは、2006年に先生がコンゴ連合大聖会を導かれた時でした。先生は権威あるみことばを伝え、神の力あるわざを現されました。たくさんの方の病気がいやされて、神様から答えをいただきました。先生に出会った後、私の生き方は変えられました。聖潔の福音を聞いて、どう祈ったらいいのか、どうみことばどおりに生きるかを学んで、霊的に成長できました。4年前、私は車で帰宅中、5人組の強盗にでくわしました。彼らは銃を持っていましたが、二人は家の前に立ち、三人は私の車を囲んでいました。私は直ちにイ・ジェロク先生の写真に手を置いて「牧者の神様、守ってください！」と祈った後、車から降りました。ひとりの強盗が銃を私に向けましたが、私は彼に近寄って「あなたが私を殺す理由はない」と言いました。その強盗が後ろに退くと、倒れて銃が空中に発射され、全

員逃げて行きました。牧者の空間を体験したのでした。

今回の訪問の間、魂への堂会長先生の愛と犠牲をもう一度感じ、私もこのような愛でアフリカ全域に聖潔の福音を伝えたいと思いました。祝賀公演を見ながら、本当に新しいエルサレムに行きたくなりました。翌日、ムアン万民教会を訪問しました。そこは堂会長先生の祈りで教会前の浜辺の塩辛い水が甘い水に変わった所です。私は主のご臨在を感じました。霊の目が開かれて、美しい花が咲き乱れている白い邸宅がひとりひとりに与えられる幻を見て、とても幸せでした。



【メキシコ】

「放送と本を通して地球の反対側におられる真実の牧者に会いました」

ベアトリス・コルニベ聖徒

私は10年間、霊的な牧会者を探しているうちに、2010年、エンラセ放送を通してイ・ジェロク牧師先生を知りました。説教を聞いて、この世で最も霊的な方だと感じ、私はもっと説教を聞きたくなりました。

インターネットで万民中央教会のホームページを見つけて、毎日2~3編ずつメッセージを聞いたら、1年間で500編以上になって、生き方がとても変えられました。スペイン語とフランス語に翻訳された先生の著書を読んで、インターネットで万民中央教会の礼拝とダニエル徹夜祈禱会に参加しました。今年8月には、メキシコで牧者の空間を体験しました。メキシコに引っ越して30年になりましたが、一度もトンボを見たことがありませんでした。ところが、ソウルで「万民夏のキャンプ」が開か

れている時に、窓からトンボ三匹が家に入ってきたのです。

ついに創立33周年記念日に万民中央教会を訪問しました。堂会長先生にお目にかかりたいとずっと慕っていましたが、実際にお会いすると感動の涙がこぼれました。どんな牧会者やクリスチャンにも感じられなかった特別な愛が感じられました。教会に知っている人がひとりもいなかったのですが、どの方も愛をもって仕えてくださったので、とても感動しました。祝賀公演もすばらしかったです。



12月支教会スケジュール

12月13日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:鄭 庚泰牧師)	12月27日(日)	東京万民教会	東京万民教会 権能いやし聖会(講師:崔ヒョンラン牧師)
12月19日(土)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)	12月30日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)
12月23日(水)	東京田端万民教会	クリスマス会			

愛と神の力で生き方を変えさせる 「万民の働き」

万民中央教会の創立33周年を迎えて、21か国から200人余りの来賓と聖徒が本教会を訪問した。彼らは世界のあちこちで開かれた連合大聖会をはじめ、放送と文書など活発な本教会の海外宣教を通して聖潔の福音と神の力あるわざを体験し、どの人にも感謝と恵みの証しがあふれている。数多い証しのうち紙面の都合上、一部だけを紹介する。

【中南米最大のホンジュラス・ラコセチャ教会】
ミサエル・アルヘナル牧師

「熱情的に祈る韓国の教会の姿を見ました」



2002年、堂会長イ・ジェロク牧師先生は「ホンジュラス連合大聖会」で講師として立たれ、私たちのラコセチャ教会で「1日祝福聖会」を導かれました。その時以来、教会はリバイバルして、聖徒数は1万人から2万5千人に増えました。

万民中央教会の創立33周年をお祝いし、万民とさらに親密な関係を結ぼうと訪問しました。教会が非常に霊的で、イ・ジェロク先生と聖徒が愛で一つになっているのが感じられました。

ダニエル徹夜祈禱会に参加したのですが、とても熱情的に祈る聖徒の姿を見て、このような祈りの力が教会のリバイバルに影響を及ぼしていることがわかりました。ホンジュラスで韓国の教会について聞いたことがありますが、こうして訪問してみると韓国人が熱く祈っているのがわかって、神様に感謝しました。

【パレスチナ・ベツレヘム・インマヌエル教会】
ニハッド・サルマン牧師

「ベツレヘムのクリスチャンは希望の光を見つけました」



ベツレヘムはイエス様がお生まれになった所ですが、現在、人口の99%がイスラム教徒なので、社会的にいろいろな部分でプレッシャーを受けています。ですから、若者は仕事がなく他の国へ働きに行ったり、結婚式場も埋葬地さえなくて希望が全くありませんでした。ですが、私は神様がベツレヘムに偉大なみわざをなさるご計画を持っておられると信じて、福音を伝えていました。

2007年12月、イ・ジェロク先生がクリスマスにベツレヘムを訪問され、イエス様のお生まれをお祝いして集会を導かれました。私は集会前、先生に聖書に記された奇跡を見せてください

とお願いましたが、そのとおり奇跡は現れて、私はベツレヘムへの神様のみこころを確信しました。

集会后、先生は必要なものがあるかと聞かれました。私は埋葬地さえ得られないパレスチナのクリスチャンの困難な現実をお話しました。先生はそれを聞いて助けましようと言われ、埋葬地を購入していただきました。これでパレスチナのクリスチャンは励まされ、主の愛で満たされ、先生にとっても感謝しています。2009年9月、イ・ジェロク先生はエルサレムでイスラエル連合大聖会を導かれ、力強くメッセージを伝えて、信仰について明確に説明されました。それから病人のために祈ると、多くの人のいろいろな病気がいやされました。私は神様の大きいみわざに感謝しました。

ベツレヘムに神の国が堅く立つように私たちをサポートしてくださるイ・ジェロク先生に心からの感謝を表したいと思います。

【アメリカ・ニューヨーク「神の知恵と力」万民教会】
ビタリ・フィッシュバーグ牧師

「超大型ハリケーンが消滅する不思議なわざを体験しました」



いた危機的な瞬間でした。

私は万民中央教会を訪問する前、ハリケーン「ホアキン」のことで堂会長イ・ジェロク牧師先生にメールで祈りを依頼しました。当時、ハリケーンはカテゴリー4になっていて、四つの州をすでに強打して多くの被害を出していたし、ニューヨークへと向かって

10月4日、主日大礼拝の時、堂会長先生がこのために祈られると、すぐにハリケーンが消滅し、非常に寒かったのに良い天気になりました。驚くべきみわざでした。

数年前、別のハリケーンがニューヨークを襲って、多くの家が水に浸かりました。2013年にはハリケーンのため海岸にあった私の家が壊れて、避難したことがありました。ハリケーンがカテゴリー4か5になれば、人が死んだりもします。ところが、堂会長先生の祈りを通してハリケーン「ホアキン」が消滅したのです。ハレルヤ！



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

●イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

●名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

●イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

●イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

●イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

●イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

●イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

●イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

●イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

●岡山万民教会

〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

●イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

●イエス・キリスト沖縄万民教会

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472